

第4節 調査研究事業

美術館活動の充実を図るとともに、美術情報センターとしての機能充実のため、作家や作品をはじめ、保存、展示、教育普及等の調査研究および情報の収集を行った。

1 調査研究事項

①作家 ②作品 ③技法 ④美術史 ⑤保存 ⑥教育普及
⑦展覧会 ⑧運営 ⑨県内外の展示施設 ⑩美術館利用者の動向他

2 重点調査研究事項

(1) 佐藤朝山調査、県出身ゆかりの若手作家調査

第5節 普及事業

美術の表現と鑑賞のよこびを深めるためにさまざまな事業を行った。

1 講演会の開催

期 日	演 題 / 講 師	聴講者数
9月10日(日)	「ホッパーとアメリカ人の生活」猿谷要 (東京女子大学名誉教授)	120名
11月12日(日)	「小袖模様登場の背景」 丸山伸彦(金沢美術工芸大 学助教授)	80名
3月20日(火)	「ワイエスとアメリカ人の 心の風景」 常盤新平(作家)	250名

合計 450名

2 映画会の開催

講堂において、午前、午後の2回上映

期 日	上 映 映 画	入場者数
8月20日(日)	彫る・棟方志功の世界	420名
9月16日(土)	サイコ	150名
9月17日(日)	鳥	200名
3月18日(日)	秋津温泉	50名

合計 820名

3 実技講座の開催

	講 座 名	期 日	講 師	受講者
実 技 講 座	多色木版を作る	7/22~ 8/6	松 下 サトル (日本版画協会会員、 女子美術大学講師)	15名
	頭像を作る	10/21 ~11/5	大 石 尚 (郡山女子大学短期大 学部生活芸術科教授)	13名
	私流“日本画”で “自然”を描こう	2/10 ~25	日 高 理恵子 (画 家)	12名
技 法 講 座	ブリキで作る彫刻	9/2・3	秋山祐徳 太子 (美 術 家)	11名
	パステルで描くお いしい世界	12/2・3	中 澤 由美子 (イラストレー ター)	15名
親 子 美 術 教 室	はり金アート	9/17	藤 掛 正 邦 (造 形 作 家)	7組 15名
	クリスマスキャン ドルを作ろう	12/17	横 島 憲 夫 (造 形 作 家)	11組 23名
わ ん ぱ ん ミ ュ ジ ム	セッコウでつくろ う	8/19	久 慈 伸 一 (当館学芸員)	15名
	しっぽうやきにチャ レンジ!	11/19	真 柴 毅 (当館学芸員)	18名
一 日 創 作 教 室	凹凸を写すコラゲ ラフ版画	10/1	真 柴 毅 (当館学芸員)	11名
	スクラッチボード で描く	3/11	久 慈 伸 一 (当館学芸員)	10名

合計 158名

4 美術鑑賞講座の開催

講 座 名	期 日	担当学芸員	聴講者数
アメリカン・リアリズムの 画家たち ジョン・スローンーアメ リカの光と影を描く	10/28	吉村 有子	7名
アメリカン・リアリズムの 画家たち 国吉康雄ーアメリカに渡 った日本人画家	11/11	宮武 弘	7名
アメリカン・リアリズムの 画家たち ベン・シャーンー民衆の 愛と希望を描く	11/25	久慈 伸一	11名
アメリカン・リアリズムの 画家たち アンドリュース・ワイエス ー郷愁と詩情の光景	12/ 9	真柴 毅	23名
1910年代の日本美術 関根正二《姉弟》と大正 期洋画	3/3	酒井 哲朗 (当館館長)	30名
1910年代の日本美術 酒井良三《雪に埋もれつ つ正月はゆく》と大正期 日本画	3/17	酒井 哲朗 (当館館長)	20名

合計 98名